



10月16日～30日の活動報告

●西日本経済協議会総会

日時：10月17日(月) 13:30-17:10
会場：島根県松江市 ホテル一畑
参加者：180名

西日本の6つの経済連合会で構成する西日本経済協議会の第64回総会が島根県松江市で開催され、「創造と変革による活力に溢れた地域の創生」を統一テーマに、地域課題の解決策などについて意見が交わされた。

北陸経済連合会からは金井会長が、北陸新幹線の大阪までの全線開業が、国土強靱化に貢献するとともに、大きな経済効果をもたらすことを強調した。また、地域の産官学金が連携して、新産業の創出や人材育成に取り組んでいることを紹介した。

総会の最後に、資源・物資の安定確保、イノベーションによる成長産業の創出、カーボンニュートラルの推進などを盛り込んだ決議を採択した。11月9日に政府・与党への要望活動を実施する。

なお、次回2023年の総会は、北陸経済連合会が幹事となり、金沢市で開催する予定。



(担当：高島)

●日立金属(株)安来工場等の視察会

日時：10月18日(火)
会場：島根県安来市 日立金属(株)安来工場 等
参加者：8名

西日本経済協議会総会(松江市)に出席した北陸経済連合会会員が、総会翌日10/18(火)、自動車や航空機部品の特殊鋼・産業機器材料などを生産する日立金属(株)安来工場等を視察した。

島根県雲南地方は、古代から伝統的製鉄法「たた

ら」による製鉄が盛んな地域であり、その伝統が日立金属(株)安来工場にも受け継がれている。

工場では、真っ赤に燃える高熱の鋼の塊を、大型機械を使ってプレス、圧延していく迫力溢れる様子を目の当たりにして、参加者一同、同工場の技術の高さを実感した。

その後、工場近くの「和鋼博物館」で、たたら製鉄の歴史や工程を学んだ。



(担当：高島)

●三経連 政府要望活動

日時：10月19日(水) 10:30-16:15
場所：自民党・財務省・内閣府・国交省

参加者：金井会長、増子東経連会長、真弓道経連会長
北陸・東北・北海道の3経済連合会で構成する三経連による政府要望を実施した。

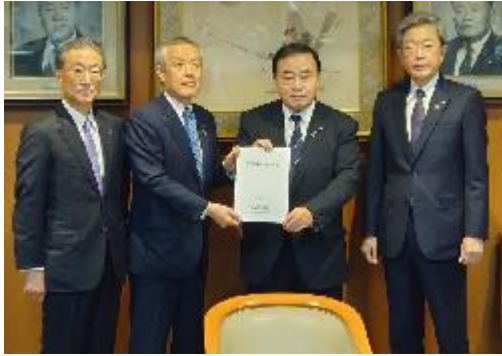
9月の経済懇談会での決議に基づき取りまとめた要望は次の5項目。

- ① ロシアによるウクライナ侵略、急激な円安、新型コロナウイルスの感染影響など、不安定な社会情勢を見据えた実効性のある地域経済対策の推進
 - ② 多様な働き方・多様な人材の活躍推進
 - ③ 地域産業の競争力強化・魅力ある産業の創出
 - ④ 地域のさらなる成長を支える社会資本整備の促進
 - ⑤ 持続的な経済成長に向けたエネルギー政策の推進
- 要望書はホームページに掲載しています。

(要望先)

自由民主党	梶山弘志幹事長代行 (写真)
財務省	宮本周司政務官
内閣府	和田義明副大臣
国土交通省	清水真人政務官

金井会長は経済波及効果が高く、国土強靱化に資する北陸新幹線の早期全線開業、エネルギーの安定供給に資する原子力発電所の早期再稼働、原子力技術の継承支援などを要望した。



(担当：小山)

●北陸国際投資交流促進会議 「北陸進出企業に学ぶ企業誘致勉強会」

日時：10月19日(水) 10:30-12:00

形式：オンライン

参加者：57名

今年度第2回勉強会は、富山市に進出された(株)ベクターデザイン 代表取締役 梅澤幻氏、取締役 藤崎麻衣氏、取締役 松原孝司氏の3名の方より「テクノロジー×クリエイティブで、楽しい明日を、今日つくる！ ～人生100年時代における、働き方を探して～」と題して、ご講演いただいた。

梅澤氏より、会社概要の説明に続き、「テクノロジー×クリエイティブ」を活かした事業として、3つの柱(IoTシステム事業、ICTインフラ事業、ライブオフィスPERCH)について説明があった。その後、藤崎氏からライブオフィスPERCHに関し、「立ち止まらない人たち」とともに、変化し成長するコラボレーション拠店の提供について説明があった。PERCHではチームメンバーの多様性が尊重され、研究・調査等に取り組んでいる状況について、写真を活用してビジュアルで紹介された。また、松原氏からは、PERCHなどにおいて、主にハード面での体制構築について説明があった。

ベクターデザインでは、首都圏で富山・北陸の食材を用いてのパーティにPERCHのメンバーが集い、情報交換を行い富山・北陸の紹介に努めている姿に視聴者は関心をもって話しをお聞きした。

最後に、富山県商工労働部立地通商課企業誘致係の大蔵係長から企業立地助成金等について説明があった。

今回の勉強会を通じて、小さいながらも、非常に

先進的に、クリエイティブな取り組みをされているベクターデザインさまの活躍に、ますますの期待が寄せられていた。



(担当：岩田)

●北陸技術交流テクノフェア2022への出展

日時：10月20日(木)・21日(金)

場所：福井県産業会館

来場者数：約16,000人

(主催：技術交流テクノフェア実行委員会、主管：福井商工会議所、北経連は実行委員会に参画)
北経連は、(一財)北陸産業活性化センターおよび3会員大学と共同で北陸技術交流テクノフェア2022に出展した。北経連のブースでは高シェアの北陸企業を紹介する冊子「シェアトップ150」を配布し、共同で出展した大学は以下の出展内容でブース訪問者と交流した。

- ・北陸大学 「文理融合 ものづくり Lab」
- ・富山県立大学 「DX・IoT活用によるものづくり効率化の支援」
- ・金沢工業大学 「新規相溶化剤による繊維強化複合材料の界面接着性強化技術」



(担当：渡辺)

●日韓次世代人材・チャレンジフォーラム開催

日時：10月21日(金) 9:00-17:40

会場：ホテル日航金沢

参加者：33名

日韓産業技術協力財団・日韓経済協会と共催し、韓国企業11社、当会会員企業5社(日華化学(株)、NIKKA KOREA、ホクショー(株)、中村留精密工業(株)、(株)ほっとりハビリスシステムズ)の経営

幹部が参加。江守委員長からの日韓経済関係の重要性と北陸の魅力に関する挨拶で開会した。NHK 出石解説主幹の進行により、ホクショー(株)北村社長からの「生産年齢人口減少に伴う人手不足」、韓国2企業からの「海外事業展開に於ける日韓共通の課題とその対応」の発表を踏まえ、グループ討議に引き続き全体討議を実施した。絶えず活発な質疑応答や意見が全員から出され、現業の振り返り、リスクと対応策を整理する貴重な機会となった。また、マルチメディア振興センターの三澤氏の「韓国最新IT事業について」の講演を通じ、日韓に於けるIT事業推進に於ける取り組み姿勢・アプローチ方法の違いが明確に説明された。

本フォーラム事業、懇親会を通じ、日韓企業を取り巻く内的・外的環境とその共通点、個社が抱える課題と考えられる対応策、今後の海外事業展開に考慮すべき点を共有出来、加えて参加者間の人的ネットワークも形成された。来年度の当会での韓国関連事業を立案する際に検討すべき内容を把握する好機となった。



(担当：小島・高道)

●北陸環境共生会議 「てつどう×かんきょうフェスタ in ふくい」出展

日時：10月22日(土)
場所：福井市内 田原町駅

北陸環境共生会議は「てつどう×かんきょうフェスタ in ふくい」に出展し、廃棄プラスチックを用いて万華鏡を作る工作教室を実施した。工作の材料は、障害を持つ人たちの協力により集められたもので、廃棄物の再利用の可能性のほか、就労支援についても考えながら、オリジナルの万華鏡を完成させた。また、会場まで電車で来場いただくことで、電車が地球環境に優しい交通手段であることをPRした。

北陸環境共生会議構成：富山県・石川県・福井県・北経連、北陸電力(株)協力



(担当：森岡)

●2022年度 第2回 海外現地情勢報告セミナー ～ベトナム・タイ・シンガポール～

日時：10月25日(火) 13:00-15:00 (日本時間)
形式：オンライン
参加者：65名



<主催者挨拶>

北経連 国際委員会 委員長 江守 康昌氏

【演題】「ベトナムに対する期待と現状認識とのギャップについて」

(株)北陸銀行 ホーチミン駐在員事務所 所長 山田 太一 氏

【演題】「進出企業の最新動向と抱える課題」

(株)福井銀行 バンコク駐在員事務所 所長 木田 浩久 氏



【演題】「シンガポールに学ぶリスキリングによる生産性向上策」

CC INNOVATION SINGAPORE PTE. LTD.

Managing Director 中村 彰秀 氏

江守委員長は、ウィズ・アフターコロナ時代のベトナム、タイ、並びにシンガポールでの事業活動に資するべく、地銀の現地駐在員視線での生情報を発信する貴重な機会である旨を強調された。開催後のアンケートでは、現地の最新経済状況、進出企業先の課題と対応状況、並びに今後の動向への理解が深まり、質疑応答でも現地駐在員ならではの貴重な回答が得られ、大変有意義な機会であったとの感想が数多く寄せられた。アンケート結果を参考に、次回の対象国、テーマ等を慎重に検討したい。

(担当：小島・高道)

●自民党予算・税制等に関する政策懇談会

日時：10月26日(水) 8:00-9:00

場所：自由民主党本部

2023年度の予算編成、税制改正に向け、各経済団体からの要望をヒアリングする場として、自民党の商工・中小企業関係団体委員会、経済産業部会の共催で「予算・税制等に関する政策懇談会」が開催された。当会から東田専務理事が出席し、今年度の政府への重点要望事項としている①安全性が確認された原子力発電所の早期再稼働等のエネルギー政策、②北陸新幹線の敦賀以西の2023年度当初の着工と2030年頃までの一日も早い全線整備の2点について要望した。

(担当：小林)

今後の行事予定

◆会員懇談会（石川会場）

日時：11月1日(火) 14:30-17:30

場所：ANAクラウンプラザホテル金沢（オンライン併催）

対象：全会員（案内済）

テーマ：ダイバーシティ&インクルージョン

「カルビーのダイバーシティ活動の取り組み」

カルビー(株)常務執行役員 人事総務本部長

コーポレートコミュニケーション本部管掌

D&I・スマートワーク推進室管掌 武田雅子 氏

「アンコンシャスバイアスを知る、気づく、対処する～一人ひとりがイキイキと活躍する組織づくりをめざして」

(一社)アンコンシャスバイアス研究所 代表理事 守屋智敬 氏

(担当：渡辺)

◆第49回北陸地方経済懇談会（経団連との懇談会）

日時：11月17日(木) 14:00-16:00

場所：ANAクラウンプラザホテル富山（オンライン併催）

対象：全会員（案内済）

(担当：小玉)

◆北陸国際投資交流促進会議「北陸進出企業に学ぶ企業誘致勉強会」

日時：11月22日(火) 10:30-12:00

形式：オンライン開催（Teams）

内容：

・講演

「県・市区町村とベンチャーの新たな産業づくり」

株式会社ハイレゾ 代表取締役社長 志倉 喜幸氏

・自治体（石川県）より誘致にあたっての支援・サポート活動など説明

申込：11月15日(火)までに下のURLから申込み

<https://forms.office.com/r/Azk3hwvMH0>

(担当：岩田・森岡)

◆会員懇談会（福井会場）

日時：11月24日(木) 14:30-17:30

場所：福井県民ホール AOSSA8階（オンライン併催）

対象：全会員（案内済）

テーマ：カーボンニュートラル

「カーボンニュートラルに向けた取組とビジネスチャンスについて」

(国研)産業技術総合研究所

執行役員兼エネルギー・環境領域 領域長

小原春彦 氏

「産総研の北陸地域における連携強化について」

(国研)産業技術総合研究所 理事兼執行役員

栗本聡 氏

「花王の脱炭素経営」

花王(株)ESG部門 ESG活動推進部 部長 柴田学 氏

(担当：渡辺)

◆2022年度 第2回人財活躍推進委員会

日時：11月25日(金) 15:30-17:00

場所：金沢ニューグランドホテル（オンライン併催）

対象：委員に案内済み

(担当：落合)

◆北陸AJEC「特定技能外国人労働者に関するセミナー」

北陸企業の労働力不足解消、生産性向上のために



高度外国人の活用が重要であり、そのためには、北陸での「特定技能外国人労働者」の受け入れについて企業さま等での理解促進を図ってまいりたいと考えております。

日時：11月28日(月) 15:00-16:00

形式：オンライン開催 (Teams)

内容：

講演「特定技能外国人急増の背景と北陸での受け入れ事例」

菅原行政書士事務所 申請取次行政書士 菅原純平氏
申込：11月18日(金)までに下のURLから申込み

<https://forms.office.com/r/X6Eb1PWLdB>

(担当：岩田・高道)

◆2022年度 第2回新たな価値創出委員会

日時：11月30日(水) 12:00-15:00

場所：ANAクラウンプラザホテル金沢 (オンライン併催)

対象：委員に案内済

(担当：坂井)

◆新たな価値創出オンライン講演会

北経連では、地元の大学と経済界が更に連携を強化し、産学官連携による新たな価値創造等に取組んでいます。この度は、富山大学の齋藤学長を講師に迎え、講演会を開催します。

日時：11月30日(水) 14:00-15:00

形式：オンライン (Teams ライブイベント)

演題：「富山大学の産学連携の取り組み～北陸地域産業との連携～」

富山大学 学長 齋藤滋氏

対象：全会員 (北経連会員以外の方も参加頂けます)

詳細：

<https://www.hokkeiren.gr.jp/news/data/8e639a9a2a4cde638aabcbl02400a88.pdf>

申込：11月18日(金)までに下のURLから申込

<https://forms.office.com/r/yU2Dmvs0hV>

(担当：坂井)

◆2022年度 第2回国際委員会

日時：12月2日(金) 12:00-13:30

場所：ホテル金沢 (オンライン併催)

対象：委員に案内予定

(担当：小島)

◆2022年度 第2回観光委員会

日時：12月7日(水) 12:00-14:00

場所：金沢ニューグランドホテル (オンライン併催)

対象：委員に案内予定

(担当：鳥山)

◆2022年度 第2回 社会基盤委員会

日時：12月9日(金) 12:00-14:30

場所：ホテル日航金沢 (オンライン併催)

対象：委員に案内済

(担当：小玉)

◆社会基盤委員会 物流DXオンライン講演会

第2回社会基盤委員会で、物流DXに関する講演を実施しますが、講演部分のみを全会員対象にオンライン配信をいたします。

日時：12月9日(金) 13:15-14:30

形式：オンライン (Teams ライブイベント)

演題：「物流DXを知り、業務の効率化に活用する方法」(株)NX総合研究所 宮里隆司氏

対象：全会員

詳細：

<https://www.hokkeiren.gr.jp/news/data/2c7e0a64c1bb4635168d50f2501830fa.pdf>

申込：11月30日(水)まで

(担当：高島)

◆2022年度 第2回総合対策委員会

日時：12月14日(水) 12:00-14:00

場所：ホテル日航金沢 (オンライン併催)

対象：委員に案内予定

(担当：小林)

◆中部・近畿経済産業局との懇談会

日時：12月6日(火) 12:30-15:00

場所：ザ・グランユアーズフクイ (オンライン併催)

対象：役員に案内予定

(担当：宮西)

お知らせ

■公正取引委員会中部事務所からのお知らせ 講演会の開催

【日時】11月17日(木) 10:30-11:30

【場所】金沢市文化ホール 3階大会議室

【内容】公正取引委員会の役割と社会経済の変化に対応した競争政策について

【講師】吉田 安志 (公正取引委員会委員、元さいたま地方検察庁検事正)

【申込】

https://www.jftc.go.jp/kosyukai5/form/apply_infos/insert (先着45名)

【主催】公正取引委員会中部事務所

【問合せ】公正取引委員会中部事務所 総務課



林、石川 TEL:052-961-9421
(担当：小林)

■とやま地域プラットフォームからのお知らせ 「市有財産売り払い一般競争入札」

富山市は、市有財産売り払い一般競争入札を行うこととなりました。

ご興味のある方は、是非、ご参加ください。

【詳細】

https://www.city.toyama.toyama.jp/zaimubu/kanzaika/shiyuchibaikyaku_4_1_2.html

【問合せ】富山市財務部管財課資産活用係
TEL：076-443-2240

(担当：小林)

■いしかわPPP/PFI 地域プラットフォームからのお知らせ

「国有地の二段階一般競争入札（定期借地）の公示」

北陸財務局は、いしかわPPP/PFI 地域プラットフォーム（2021年6月）で、地域や社会のニーズに対応した国有地の活用に向けて、国家公務員宿舎跡地（金沢市平和町1丁目2,958.73㎡）を紹介しました。このたび、当国有地を賃貸住宅、社会福祉施設などとして活用することを条件に、企画審査と価格競争を行う、二段階一般競争入札を実施します（企画提案2023年3月8日、価格競争2023年6月26日、定期借地権を設定した50年間の貸付契約）。多様化している地域や社会のニーズに応える活用に向けて、民間事業者様のご参加をお待ちしております。

【詳細】

<https://lfb.mof.go.jp/hokuriku/kanzai/pagehokurikuhp015000277.html>

【問合せ】財務省北陸財務局 管財部 統括国有財産管理官 宮田、高溝 TEL：076-292-7875

(担当：小林)

■とやま地域プラットフォームからのお知らせ 2022年度第2回とやま地域プラットフォーム

【日時】11月14日(月) 14:00-16:30

【場所】富山県産業創造センター（高岡テクノドーム）2階会議室A（オンライン併催）

【内容】

第1部：セミナー

I. 「PPP手法を活用したMICE施設の運営等のポイントと事例」

デロイトトーマツファイナンシャルアドバイザー（同）インフラ・公共セクターアドバイザー

リー マネージングディレクター 片桐亮氏
II. 「エリア価値の向上をめざすコンベンション」
岡崎市総合政策部 次長・企画課長兼務 岡田晃典氏

第2部：事業説明・意見募集・建設予定地見学

III. 「高岡テクノドーム別館整備事業について」

富山県商工労働部商工企画課

会場にお越しの民間事業者様から、自己紹介と本事業に対するご意見・ご提案をいただきます（1分程度）。

IV. 建設予定地見学（高岡テクノドーム敷地内）

【申込】11月7日(月) まで

会場30名、オンライン100名程度（先着順）

【詳細】

<https://www.city.toyama.toyama.jp/data/open/cnt/3/16317/1/R4.2toyamaPFkaisaiannnai.pdf?20221019104531>

【主催】財務省北陸財務局、富山市、(株)日本政策投資銀行、(株)北陸銀行

【問合せ】とやま地域プラットフォーム運営協議会
担当：池端 TEL：076-443-2021

(担当：小林)

■石川県からのお知らせ

「企業の協働活動促進セミナー ～企業の里山づくりのすすめ～」

【日時】11月18日(金)9:50-15:00

【場所】石川県地場産業振興センター 本館3階

【主催】石川県（北陸環境共生会議ほか 後援）

【内容】「新河岸川流域における協働型自然共生生活」と題し、永石文明氏に講演いただく。その他、里山づくりの事例紹介、県の事業紹介、里山づくりISO取組紹介、企業の森づくり個別相談会、企業の森づくり現地見学会を予定。

【申込締切】11月11日(金) 定員50名

【詳細】

<https://www.hokkeiren.gr.jp/kankyo/data/6415ffa7fd5aea849f0b2d617b40a225.pdf>

【問合せ】石川県生活環境部温暖化・里山対策室
TEL 076-225-1469

(担当：森岡)

■北陸新幹線建設促進同盟会からのお知らせ

「北陸新幹線整備促進シンポジウム in 関西」

【日時】11月25日(金) 14:00-16:00 (13:30会場)

【会場】大阪府国立国際会議場（グランキューブ大阪）10階 会議室1003

※オンライン併催

【主催】関西広域連合会、京都府、大阪府、(公社)



関西経済連合会

【共催】北陸新幹線建設促進同盟会

【定員】会場：400名（オンライン：特になし）

【詳細】

<https://www.hokkeiren.gr.jp/news/data/7cfd2e19e7c5a7bb7cbe5949698b735b.pdf>

【申込締切】11月15日(火) 17:00

(担当：小玉)

■金沢工業大学からのお知らせ

2022年度「組織活性化に向けたDXリスキル教育プログラム」の受講者募集

社会人を対象に「AI」「IoT」「DS」の3つのデジタル技術に関する基礎知識とスキルを学んでDXへの活用をイメージしていただき、業務改善に向けた提案ができるようになることを目標とした教育プログラムです。

【詳細】

<https://www.kanazawa-it.ac.jp/rec/dxreskill/>

【受講コース】

①DXリスキル総合【定員：20名】

「オンデマンド学習」「講義・演習」「アイデア創出演習」の全てを受講する60時間の一貫コース

【①の募集期間】11月1日～11月15日

②オンデマンド学習と講義・演習【定員：20名】

「オンデマンド学習」と「講義・演習」の入門・基礎・応用を受講する30時間のコース（選択受講も可能）

【②の募集期間】11月1日～11月15日

③オンデマンド学習【定員：各130名】

「オンデマンド学習」の入門(4時間)・基礎(5時間)・応用(6時間)を選択受講するコース（併せて受講も可能）

【③の募集期間】11月1日～2023年1月31日

【開講スケジュール 他】上記URLをご参照下さい。

【対象】業種を問わず就業中の方で、デジタル技術を活用した業務に興味がある初心者

【受講料】2022年度に限り全コース無料

(アンケート等にご協力頂きます。)

【申込】上記URLのウェブサイトから「申込書」をダウンロードして提出ください。

【問合せ】金沢工業大学

DXリスキル教育プログラム担当窓口

(大学事務局 共創教育推進室)

TEL：076-294-6743

Mail：dx-rec@mlist.kanazawa-it.ac.jp

(担当：坂井)

■大阪大学 数理・データ科学教育研究センター

からのお知らせ「機械学習・ビッグデータ 金沢ミニキャンプ」参加者募集

【URL】

<http://www-mmds.sigmath.es.osaka-u.ac.jp/structure/topics/?id=367>

【日時】11月26日(土) 13:30-17:00

【場所】金沢大学角間キャンパス
自然科学5号館2F大会議室

【対象】学生・社会人(68名先着順)

【内容】

<講演>

「進行するデジタル革命～データサイエンスとAIが拓く未来」

大阪大学 数理・データ科学教育研究センター副センター長、特任教授 鈴木貴氏

「計算論的認知科学とデータサイエンス」

大阪大学 数理・データ科学教育研究センター特任准教授 朝倉暢彦氏

<講義>

「HRAMリカレント：入門コース」

大阪大学 数理・データ科学教育研究センター特任講師 野島陽水氏

【申込】下記URLから申込み

<https://forms.gle/XmGUVdM7xThyNCiV8>

【問合せ】大阪大学 数理・データ科学教育研究センター

Email：mmds-jim@sigmath.es.osaka-u.ac.jp

(担当：坂井)

■ジェトロからのお知らせ

【ウェビナー】現地発、ロシア・ウクライナの最新ビジネス事情 一軍事侵攻から9カ月、何が変わったか？

ロシアによるウクライナへの軍事侵攻から9カ月。連日のように予期せぬ出来事が続き、事態の収束が見通せない中、ロシアを取り巻くビジネス環境は厳しさを増す一方、ウクライナ復興需要を見越した企業の動きが、隣国ポーランドなどを中心に高まっています。

本ウェビナーでは、ジェトロのロシア・ポーランドの各事務所長が、この9カ月間で変わったこと、そして企業がどのような影響を受けどのような展望を描こうとしているのかを、講演とディスカッション形式でお届けします。

【日時】11月9日(水) 16:00-18:00(日本時間)

【形式】オンライン開催 (YouTubeライブ配信)

【詳細】

https://www.jetro.go.jp/events/ora/bae9b9087331b7b3.html?utm_source=newsletter&utm_medium=email&utm_campaign=ORA221109



【申込】11月7日(月)12:00まで

https://www.jetro.go.jp/cust/resource/act/logi_n_guide?actId=B0061993E

【問合せ】ジェトロ 海外調査企画課 セミナー/ウェビナーチーム

TEL:03-3582-5189 Mail:oraseminar@jetro.go.jp
(担当:小島・高道)

以上